

武蔵野美術大学



〒187-8505 東京都小平市小川町 1-736 TEL : 042-342-6995 (入学センター)



造形学部

日本画学科
油絵学科 (油絵専攻・版画専攻)
彫刻学科
視覚伝達デザイン学科
工芸工業デザイン学科
空間演出デザイン学科
建築学科

基礎デザイン学科
映像学科
芸術文化学科
デザイン情報学科

・通信教育課程



・オープンキャンパス日程 (2017年度) :
6月10日 (土)・11日 (日)
8月12日 (土)・13日 (日)

「美術・デザイン」についての見え方が大きく変わるかもしれません。教員による個別相談コーナーもあります。大学の魅力は来て、見て、触れば一目瞭然です。気になることがあれば、どんどんムサビ生に話しかけてみてください。



8月には「ムサビを知るオープンキャンパス」。学科説明や模擬授業など、ガイダンス形式の企画が中心です。各学科の専門分野の魅力、カリキュラムの特徴などを詳しく紹介します。「美術・デザイン」についての見え方が大きく変わるかもしれません。教員による個別相談コーナーもあります。

OC情報

ムサビのオープンキャンパスは、今年も6月・8月の2回開催です。

6月には「ムサビを体験するオープンキャンパス」。スタジオ・工房での制作風景や、授業課題の展示および公開講座をご覧ください。学生と教員が本気で意見を交わし合うプレゼンテーションは大学の学びを体感していたたく絶好の機会です。体験型のワークショップも多数企画しています。

3・4年生では、それまでに築いてきた基礎力を土台に、制作の方向性を追求していきます。制作活動を通して、既成概念にとらわれない「批判力」「思考力」「造形力」を身につけます。

卒業生は、多くの業界で日本有数の企業に就職している者も多く、美術・デザインはもちろんのこと、さまざまな領域でムサビ生が活躍しています。

特徴

武蔵野美術大学は、1929年に創立された「帝国美術学校」を前身とし、「教養を有する美術家養成」「真に人間の自由を達するような美術教育」を教育理念に掲げ、日本を代表する美術・デザイン大学として、これまでに6万5千人以上の卒業生を社会に輩出してきました。

ムサビ生 interview

高校生の時までに引越しを何度か経験しており、自分の住んでいる家や街が変わることに敏感で、場所や環境に影響されて育ったので建築に興味がありました。

ムサビでは意匠系のゼミを選択し、設計を中心に学んでいます。産学共同プロジェクトに携わることが多く、実測調査、クライアントとのやり取りや金銭的な問題、材料の選定など、スタジオ内だけでは知ることのできない経験をする事ができたと思います。

建築のおもしろさは、考える幅が広くあることです。インテリアやプロダクト、グラフィック、美術、幾何学、歴史、社会などさまざまなものが関係を持っていて、いろんなことに発展するのが楽しいです。そのため、他学科から学ぶことも多いです。

卒業制作では、思い入れの深い地元を敷地に設定しようと考えています。これまで取り扱ってきたテーマである、建築と人との触れ合い方や、歴史的遺構と建築の関係性などを中心に考えており、建築だけではなくランドスケープやコミュニティなどを幅広く設計したいと思っています。

建築学科3年 重名秀則さん
(福岡県 出身)



国立市にある公園の敷地内に公共施設を設計する課題の作品です。模型の雰囲気やプレゼンボードのレイアウトなどの表現上の問題も含めて考えるようにしています。